

令和7年度 小学部 4年（Ⅱ課程C） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
110		国語担当 3 名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）日常生活に必要な身近な言葉が分か使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。（小1段階） （思判表力）言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。（小1段階） （学・人）言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	13	（知及技） 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすること。（小1段階） 言葉の特徴や使い方（イ） （思判表力） 教師の話や読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現することができる。（小1段階） 聞くこと・話すことア （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階） ウ	（知・技） 教師の言葉掛けに耳を傾け、言葉の違いに気付いている。 （思・判・表） 教師からの働きかけに、視線の動きや、表情や身振り、手の動きなどで応えようとしている。 （主学） 提示された物などをに注目し、触れようとしている。	「朝の会・帰りの会をしよう」 「絵本やパネルシアターを見よう」	・呼名に対し、発声や身振りなどで応える。 ・具体物や絵カードなどを見たり触れたりしようとする。 ・1日の活動を振り返り、頑張ったことや楽しかったことを具体物や絵カードで選んだり、教師の言葉かけに発声で応える。 ・教師が話しかける方向に注目する。
	10	（知及技） 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすること。（小1段階） 言葉の特徴や使い方（イ） （思判表力） 教師の話や読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現することができる。（小1段階） 聞くこと・話すことア （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階） ウ	（知・技） 教師の言葉掛けに耳を傾け、言葉の違いに気付いている。 （思・判・表） 教師からの働きかけに、視線の動きや、表情や身振り、手の動きなどで応えようとしている。 （主学） 提示された物などをに注目し、触れようとしている。	単元1 「楽しく遊ぼう」 ・ぼよん、ぼよん（エアー） ・トランポリン） ・ゆらゆら（シーツブランコ） 単元2 「触ってみよう、感じてみよう」 ・ちくちく、ふわふわなど	・実物を見たり、触ったりする。 ・言葉が物や状況などと結びついていることに気付けるようにする。 ・知っている物や身近にあるものなどが出てくる絵本や写真、映像などを見て、対象に気付く。 ・擬態語や擬声語を使い、言葉をイメージしやすいようにする。
	10	（知及技） 遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れること。（イ（イ）） （思判表力） 身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすること。（A聞くこと・話すことイ） （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（1段階）	（知・技） 声や音、言葉の響きやリズムを体感したり、楽しんだりしている。 （思・判・表） 教師の呼びかけに対して、注目したり、表情や身振り等などで応じようとしている。 （主学） 言葉に耳を傾けようとしている。	単元3 「呼んでみよう、答えてみよう」 ・おおかみさん ・おおきなかぶ	・歌に合わせて歩いたり、呼びかけに対する応答遊びなどを行う。
	2	（知及技） いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができるようにする。（知・技イ（ウ）㊦） （思判表力） ・文字に興味を持ち、書こうとすることができるようにする。（思・判イ） （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階） ウ	（知・技） いろいろな筆記用具を握ろうとしている。 （思・判・表） 手指を自由に動かして自分なりに表現しようとしている。 （主学） 絵本教材や話し手との関わりに興味を示して活動に参加している。	「書くこと」 「暑中見舞いを書こう」	「暑中見舞いを書こう」 ・教師と一緒に筆記用具を握る。 ・筆記用具をもって自由に表現する。 ・教師の支援を受けながら、文字を書く。
	20	（知及技） 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすること。（小1段階） 言葉の特徴や使い方（イ） （思判表力） 教師の話や読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現することができる。（小1段階） 聞くこと・話すことア （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階） ウ	（知・技） 教師の言葉掛けに耳を傾け、言葉の違いに気付いている。 （思・判・表） 教師からの働きかけに、視線の動きや、表情や身振り、手の動きなどで応えようとしている。 （主学） 提示された物などをに注目し、触れようとしている。	「朝の会・帰りの会をしよう」 「絵本やパネルシアターを見よう」	・呼名に対し、発声や身振りなどで応える。 ・具体物や絵カードなどを見たり触れたりしようとする。 ・1日の活動を振り返り、頑張ったことや楽しかったことを具体物や絵カードで選んだり、教師の言葉かけに発声で応える。 ・教師が話しかける方向に注目する。

2 学 期	11	(知及技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすること。(小1段階ア言葉の特徴や使い方(イ)) (思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目すること。(小1段階C読むことア) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階ウ)	(知・技) 教師の言葉かけに耳を傾け、提示された物に視線を向けたり、触れようとしている。表情を変えたりなどして、注意を向けている。 (思・判・表) 絵本や写真、絵、映像などを見て、身近にある物や動物などが表現されていることに気付いている。 (主学) 見たものや感じたことを言葉や動作などで表現しようとしている。	単元4 「触ってみよう、感じてみよう」 ・冷たい、温かい ・ぬるぬる、力チ力チなど 単元5 「魔法の箱」 ・何が出てくるかな？	・実物を見たり、触ったりする。 ・言葉が物や状況などと結びついていることに気付けるようにする。 ・知っている物や身近にあるものなどが出てくる絵本や写真、映像などを見て、対象に気付く。 ・箱の中に児童の好きな物や興味のあるものなどを入れておき、箱から物を出す様子を注目できるようにする。
	12	(知及技) 読み聞かせに注目し、色々な絵本などに興味をもつこと。(小1段階イ我が国の言語文化に関すること(エ)) (思・判・表) 伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すこと。(小1段階A聞くこと・話すことウ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階ウ)	(知・技) 提示した絵本などに注目したり、言葉や効果音などに注意を向たりしている。 (思・判・表) 絵や写真などを見て、教師が言った事物などに視線を向けたり、指さししたりしている。 (主学) 絵本や話し手に注目しようとしている。	単元6 「絵本を見よう、聞いてみよう」 ・やさいさん ・くだものさん など	・擬態語や擬声語の多い絵本や繰り返しのある絵本などの絵本の読み聞かせを行う。 ・いろいろな場面の写真やイラストの中から、提示したのを見たり、指さしたりする。 ・絵本の中に出てきた物の実物を見たり、触れたりする。
	2	(知及技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができるようにする。(知・技イ(ウ)㊟) (思判表力) 文字に興味を持ち、書こうとすることができるようにする。(思・判Bイ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階ウ)	(知・技) いろいろな筆記用具を握ろうとしている。 (思・判・表) 手指を自由に動かして自分なりに表現しようとしている。 (主学) 絵本教材や話し手との関わりに興味を示して活動に参加している。	【B書くこと】 「年賀状を書こう」	「年賀状を書こう」 ・教師と一緒に筆記用具を握る。 ・筆記用具をもって自由に表現する。 ・教師の支援を受けながら、文字を書く。
3 学 期	10	(知及技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすること。(小1段階ア言葉の特徴や使い方(イ)) (思判表力) 教師の話や読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現することができる。(小1段階A聞くこと・話すことア) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階ウ)	(知・技) 教師の言葉掛けに耳を傾け、言葉の違いに気付いている。 (思・判・表) 教師からの働きかけに、視線の動きや、表情や身振り、手の動きなどで応えようとしている。 (主学) 提示された物などをに注目し、触れようとしている。	「朝の会・帰りの会をしよう」 「絵本やパネルシアターを見よう」	・呼名に対し、発声や身振りなどで応える。 ・具体物や絵カードなどを見たり触れたりしようとする。 ・1日の活動を振り返り、頑張ったことや楽しかったことを具体物や絵カードで選んだり、教師の言葉かけに発声で応える。 ・教師が話しかける方向に注目する。
	9	(知及技) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすること。(小1段階ア言葉の特徴や使い方(イ)) (思判表力) 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目すること。(小1段階C読むことア) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階ウ)	(知・技) 教師の言葉かけに耳を傾け、提示された物に視線を向けたり、触れようとしている。表情を変えたりなどして、注意を向けている。 (思・判・表) 絵本や写真、絵、映像などを見て、身近にある物や動物などが表現されていることに気付いている。 (主学) 見たものや感じたことを言葉や動作などで表現しようとしている。	単元7 「いろいろなものを見たり、触ったりしよう」 ・ざらざら、つるつるなど ・明るい、暗い ・何があるかな？	・実物を見たり、触ったりする。 ・言葉が物や状況などと結びついていることに気付けるようにする。 ・知っている物や身近にあるものなどが出てくる絵本や写真、映像などを見て、対象に気付く。
	9	(知及技) 遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れること。(イ(イ)) (思判表力) 身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすること。(A聞くこと・話すことイ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(1段階)	(知・技) 声や音、言葉の響きやリズムを体感したり、楽しんだりしている。 (思・判・表) 教師の呼びかけに対して、注目したり、表情や身振りなどで応じようとしている。 (主学) 言葉に耳を傾けようとしている。	単元8 「呼んでみよう、答えてみよう」 ・「だるまさんの」 ・「だるまさんが」 ・「だるまさん」となど	・歌に合わせて歩いたり、呼びかけに対する応答遊びなどを行う。
	2	(知及技) いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができるようにする。(知・技イ(ウ)㊟) (思判表力) 文字に興味を持ち、書こうとすることができるようにする。(思・判Bイ) (学・人) 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。(小1段階ウ)	(知・技) いろいろな筆記用具を握ろうとしている。 (思・判・表) 手指を自由に動かして自分なりに表現しようとしている。 (主学) 絵本教材や話し手との関わりに興味を示して活動に参加している。	【B書くこと】 「筆と墨で書いてみよう」 ・書き初め	「筆と墨で書いてみよう」 ・教師と一緒に筆を握る。 ・筆をもって自由に表現する。 ・教師の支援を受けながら、文字を書く。
留意 点 引 継 ぎ 等					

令和7年度 小学部 4年（Ⅱc課程） 算数 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
90	★本（さんすう）	算数担当3名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標	（知及技）教師と一緒に身の回りの数量や図形などについて、基礎的、基本的な概念や性質に気付く力を身につけるようにする。（小一段階） （思判表力）身の回りの事象の中から基礎的・基本的な数量や図形などに気付き、教師と一緒に関心をもって学ぼうとする力を養う。（小一段階） （学・人）数学的活動の楽しさを感じ、興味関心をもって教師と一緒に取り組もうとする態度を養う。（小一段階）
------	--

学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	33	【A 数量の基礎】 （知及技） 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。（A数量の基礎ア） （思判表力） 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。（A数量の基礎ア） （学・人） 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。（A数量の基礎ウ）	【A 数量の基礎】 （知・技） 目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指をさしたり、視線をむけたりしようとする。 （思・判・表） 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えようとしている。 （主学） 身近な人や物の名称に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	「これはなあに なんだろう？」 ある、ない①②を踏まえる 「〇〇くんいるかな」 「誰だろう？」	具体物に関わる活動 （知及技） ・具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりする。 ・目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名前を聞いて指を差したりする。 （思判表力） ・対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉える。
		【B 数と計算】 （知及技） ものの有無や3までの数的要素に気付き、身のまわりのものの数に関心をもって関わることにについての技能を身につけることができる。（B数と計算ア） （思判表力） 身の回りのものの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりすることができる。（B数と計算イ） （学・人） 数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。（B数と計算ウ）	【B 数と計算】 （知・技） 3までの範囲で具体物を取ろうとしている。 （思・判・表） 数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かそうとしている。 （主学） 数量に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	「皿にあるかな？」 「球をかぞえてみよう」 「いち・に・さん」 ある、ない③ 「いくつかな」	数えることの基礎に関わる活動 （知及技） ・ものの「ある、ない」有無に気づく。 ・目の前のものを、1個、2個、たくさんで表す。 （思判表力） ・数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習で活かす。
		【A 数量の基礎】 （知及技） ものともとの対応させたり、関連の深い絵カードを組み合わせたりすることができる。（A数量の基礎イ） （思判表力） ものともとの関連付けることに注意を向け、物の属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすることができる。（A数量の基礎イ） （学・人） 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。（A数量の基礎ウ）	【A 数量の基礎】 （知・技） ものともとの対応させる活動に取り組んだり、配ったりしようとしている。 （思・判・表） ものともとの関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現しようとしている。 （主学） 数量に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	「さがしてみよう」 「くばってみよう」	ものともとの対応させることに関わる活動 （知及技） ・ものともとの対応させて配る。 ・分割した絵カードを組み合わせる。 ・関連の深い絵カードを組み合わせる。 （思判表力） ・ものともとの関連付けることに注意を向け、物の属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりする。
2 学期	36	【C 図形】 （知及技） 形が同じものを選ぶことができる。（C図形ア（ア）⑤） （思判表力） ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもつことができる。（C図形ア（イ）④） （学・人） 形に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。（C図形ウ）	【C 図形】 （知・技） 形が同じものを選ぼうとしている。 （思・判・表） ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもとうとしている。 （主学） 形に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	かたちを選ぶ （玩具に注目） 「おなじかたちみつけよう」 「おなじだね」	ものの類別や分類・整理に関わる活動 （知及技） ・具体物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりする。 ・形を観点に区別する。 ・形が同じものを選ぶ。 （思判表力） ・対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉える。

		【D 測定】 (知及技) ある・ない, 大きい・小さい, 多い・少ない, などの用語に注目して表現することができる。(D測定ア(ア)㉔) (思判表力) 大小や多少等で区別することに関心をもち, 違いを表現することができる。(D測定ア(イ)㉕) (学・人) 数量や図形に気付き, 算数の学習に関心をもち取り組もうとする態度を養う。(D測定ウ)	【D 測定】 (知・技) ある・ない, 大きい・小さい, 多い・少ない, などの用語に注目して表現しようとしている。 (思・判・表) 大小や多少等で区別することに関心をもち, 違いを表現しようとしている。 (主学) 数量や図形に気付き, 算数の学習に関心をもち取り組もうとしている。	「中身はなあに？」 「大きい・小さい」 「おい・すくない」 「ながい・みじかい」	身の回りにある具体物のもつ大きさに関わる活動 (知及技) ・大きさや長さなどを, 基準に対して「同じか違う」かによって区別する。 ・ある・ない, 大きい・小さい, 多い・少ない, などの用語に注目して表現する。 (思判表力) ・大小や多少等で区別することに関心をもち, 量の大きさを表す用語に注目して表現する。
3 学 期	21	【A 数量の基礎】 (知及技) ものともとのとを対応させたり, 関連の深い絵カードを組み合わせたりすることができる。(A数量の基礎イ) (思判表力) ものともとのとを関連付けることに注意を向け, 物の属性に注目し, 仲間であることを判断したり, 表現したりすることができる。(A数量の基礎イ) (学・人) 数量や図形に気付き, 算数の学習に関心をもち取り組もうとする態度を養う。(A数量の基礎ウ)	【A 数量の基礎】 (知・技) ものともとのとを対応させる活動に取り組んだり, 配ったりしようとしている。 (思・判・表) ものともとのとを関連付けることに注意を向け, ものの属性に注目し, 仲間であることを判断したり, 表現しようとしている。 (主学) 数量に気づき, 算数の学習に関心をもち取り組もうとしている。	「さがしてみよう」 「くばってみよう」	ものともとのとを対応させることに関わる活動 (知及技) ・ものともとのとを対応させて配る。 ・分割した絵カードを組み合わせる。 ・関連の深い絵カードを組み合わせる。 (思判表力) ・ものともとのとを関連付けることに注意を向け, 物の属性に注目し, 仲間であることを判断したり, 表現したりする。
		【B 数と計算】 (知及技) 対応させてものを配ることができる。(B数と計算ア(ア)㉔) (思判表力) 数詞ともとのとの関係に注目し, 数のまとまりや数え方に気付き, それらを学習や生活で生かすことができる。(B数と計算ア(イ)㉕) (学・人) 数量に気づき, 算数の学習に関心をもち取り組もうとする態度を養う。(B数と計算ウ)	【B 数と計算】 (知・技) 対応させてものを配ろうとしている。 (思・判・表) 数詞ともとのとの関係に注目し, 数のまとまりや数え方に気付き, それらを学習や生活で生かそうとしている。 (主学) 数量に気づき, 算数の学習に関心をもち取り組もうとしている。	「くばってみよう」	数えることの基礎に関わる活動 (知及技) ・5までの範囲で数唱をする。 ・3までの範囲で具体物をとる。 ・対応させてものを配る。 (思判表力) ・数詞ともとのとの関係に注目し, 数のまとまりや数え方に気付き, それらを学習で活かす。
		【C 図形】 (知及技) 似ている二つのものを結び付けることができる。(C図形ア(ア)㉔) (思判表力) ものの属性に着目し, 様々な情報から同質なものや類似したものに気付き, 日常生活の中で関心をもちすることができる。(C図形ア(イ)㉕) (学・人) 形に気づき, 算数の学習に関心をもち取り組もうとする態度を養う。(C図形ウ)	【C 図形】 (知・技) 似ている二つのものを結び付けようとしている。 (思・判・表) ものの属性に着目し, 様々な情報から同質なものや類似したものに気付き, 日常生活の中で関心をもちようとしている。 (主学) 形に気づき, 算数の学習に関心をもち取り組もうとしている。	「ながまさがし」	ものの類別や分類・整理に関わる活動 (知及技) ・関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせる。 ・同じもの同士の集合づくりをする。 (思判表力) ・ものの属性に着目し, 様々な情報から同質なものや類似したものに気付き, 日常生活の中で関心をもちようとする。
留意点 引継ぎ等		指導計画の単元配列は、主(重点的)な指導項目を年間配列している。基本的には年間を通して指導すべき内容が網羅されていることに留意する。			

令和7年度 小学部 4年（Ⅱ課程Cグループ） 生活科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等		担当者名	
95				生活担当 3 名	
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的習慣や技能を身に付けるようにする。 （思判表力）自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとする。 （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。（小1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	34	ア【基本的生活習慣】 （知及技） 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識や技能を身に付けることができるようにする。 （思判表力） 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動することができるようにする。 （学・人） 簡単な身辺処理に取り組もうとしたり、意欲的に行動しようとする等、生活に生かそうとする。	ア【基本的生活習慣】 （知・技） 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識と技能を身に付けようとしている。 （思・判・表） 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動しようとしている。 （主学） 簡単な身辺処理に取り組もうとしたり、意欲的に行動しようとする等、生活に生かそうとしている。	先生と一緒にやってみよう	「着替え」「排泄」「身の回りの整理」「食事」「給食準備・片付け」「歯磨き・洗面」 ・教師と一緒に簡単な衣服の着脱、手洗い、歯磨き、洗面等を行う。 ・尿意や便意を伝えたり、行ったりする。排泄のリズムを整える。 ・連絡帳をカゴに入れる等、教師と一緒に持ち物の整理を行う。
		ウ【日課・予定】 （知及技） 簡単な日課について、関心をもつことができるようにする。 （思判表力） 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとすることができるようにする。 （学・人） 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加できるようにする。	ウ【日課・予定】 （知・技） 簡単な日課について、関心をもとうとしている。 （思・判・表） 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。 （主学） 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加しようとしている。	今日も一日がんばろう	「朝の会・帰りの会での日課確認・振り返り」 ・今日の予定を聞き、教師と一緒に日課に沿って行動する。
		オ【人との関わり】 （知及技） 身の回りの人との関わり方に関心をもつことができるようにする。 （思判表力） 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶等をしようとする。 （学・人） 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする。	オ【人との関わり】 （知・技） 身の回りの人との関わり方に関心をもとうとしている。 （思・判・表） 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶等をしようとしている。 （主学） 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりしている。	挨拶や返事をしよう 先生や友だちといっしょに！	「挨拶」「呼名・返事」 ・教師と一緒に周りの人に自分なりの方法で挨拶をする等、周りの人の存在に気付き、関わりをもつ。 ・自分の名前が分かり、呼ばれたときに身振りや表情、挙手や発声等自分なりの方法で返事をする。 ・適切な場面で「ありがとう」や「ごめんなさい」等を伝える。 ・友達や教師との関わりの中で、名前を覚えたり、触れあったり、簡単な要求を表現したりする。
		サ【生命・自然】 （知及技） 身の回りの生命や自然について関心をもつことができるようにする。 （思判表力） 身の回りにおける生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 （学・人） 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけるようにする。	サ【生命・自然】 （知・技） 身の回りの生命や自然について関心をもとうとしている。 （思・判・表） 身の回りにおける生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようとしている。	【生命・自然】 かりゆし公園に行こう 自然に触れよう 野菜を植えよう、育てよう 野菜を収穫しよう	・教師と一緒に散策を行い、自然に親しむ。 ・風や気温を感じたり、植物等に触れたりして、感じたことを表情や身体の動き等で表出する。
		力【役割】 （知及技） 集団の中での役割に関心をもつことができるようにする。 （思判表力） 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。 （学・人） 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加したりする。	力【役割】 （知・技） 集団の中での役割に関心をもとうとしている。 （思・判・表） 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとしている。 （主学） 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加しようとしている。	学部や学年行事、交流会に参加しよう 一緒に係活動をしよう 学年や学部行事等に参加しよう	「迎える会」「頑張ろう会・頑張った会」「誕生会」「遠足」「交流会」「係活動」等 ・誕生会や遠足、運動会等に参加する。 ・教師と一緒に挨拶の号令かけや健康観察簿の受け取り返却等の係活動をする。 ・集会活動への参加を通して、人との関わりや場の雰囲気を感じながら参加する。

		イ【安全】 (知及技) 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けることができるようにする。 (思判表力) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとすることができるようにする。 (学・人) 自分のことに取り組もうとしたり、意欲的に行おうとしたりする等、生活に生かそうとする。	イ【安全】 (知・技) 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとしている。 (主学) 安全に関わる初歩的な学習活動を通して、生活に生かそうとしている。	安全に避難しよう 安全に道を渡ろう	「避難訓練」 ・災害時の身の守り方や避難の仕方の話を聞く。 ・教師と一緒に避難場所まで避難する体験をする。 「学校の安全」 ・学校の中で危ない場所(気をつける場所)を知り、教師と一緒に安全な活動をする。
2 学 期	36	エ【遊び】 (知及技) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとする。 (学・人) 様々な遊びを通して、自分のことに取り組もうとしたり、意欲的に行おうとしたりする。	エ【遊び】 (知・技) 身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 (主学) 様々な遊びを通して、自分のことに取り組む、意欲的に行おうとしている。	一緒に遊ぼう	「感触遊び」「音楽的遊び」「運動的遊び」「季節の遊び」「触れ合い遊び」等 ・自分の好きな遊びを見つけた、したりする。 ・友達や教師と一緒に遊んだり、遊具で遊んだりする。 ・感触遊びを通して様々な刺激を感じ、感覚機能を高める。 ・教師と一緒に簡単なルール遊びを楽しむ。
		コ【社会の仕組みと公共施設】 (知及技) 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 (学・人) 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加したり、自分のことに取り組んだりする。	コ【社会の仕組みと公共施設】 (知・技) 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学) 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加し、自分のことに取り組もうとしている。	校外学習に行こう 図書館(室)に行こう	「校外学習」「図書館(室)利用」等 ・教師と一緒に公共施設や図書室を利用して、マナーや場の雰囲気を感じたり楽しんだりする。 ・感じたことを表情や身体の出表等で表現する。また、教師が代弁することで気持ちの共有を図る。 ・教師と一緒に交通機関を利用する。
		ク【金銭の扱い】 (知及技) ・金銭の扱い方に関心がもてるようにする。 (思判表力) ・身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭の支払いができるようにする。 (学・人) ・簡単な買い物や金銭を大切に扱う等に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとする。	ク【金銭の扱い】 (知・技) ・金銭の扱い方に関心をもとうとしている。 (思・判・表) ・身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭の支払いをしようとしている。 (主学) ・簡単な買い物や金銭を大切に扱う等に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとしている。	買い物学習をしよう	「校外学習」「買い物学習」 ・教師と一緒にお店の人にお金を渡したり、おつりを受け取ったりする体験をする。 ・教師と一緒に品物を選んで、レジまで持っていく、お店の人にお金を渡したり、品物を袋に入れたりする。 ・教師と一緒に買い物の経験を通して、金銭を大切に扱う。
		キ【手伝い・仕事】 (知及技) 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にできるようにする。 (学・人) 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組もうとする。	キ【手伝い・仕事】 (知・技) 簡単な手伝いや仕事に関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒に行おうとしている。 (主学) 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組もうとしている。	先生と一緒にお手伝いをしよう	「配布物配り」「学習教材の運搬」 「学習用具の整理整頓」 ・教師と一緒に配布物を配ったり、教材等の運搬を手伝う。 ・教師と一緒に学習用具等の整理整頓をする。
		ケ【きまり】 (知及技) 簡単なきまりについて関心をもてるようにする。 (思判表力) 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動できるようにする。 (学・人) 学校生活の簡単なきまりに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとする。	ケ【きまり】 (知・技) 簡単なきまりについて関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 (主学) 学校生活の簡単なきまりに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしている。	先生と一緒に簡単なきまりを守ろう	「学校のきまり」 ・教師からの言葉かけや合図を聞いて、教師と一緒に行動する。
		カ【役割】 (知及技) 集団の中での役割に関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。 (学・人) 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加したりする。	カ【役割】 (知・技) 集団の中での役割に関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとしている。 (主学) 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加しようとしている。	学部や学年行事、交流会に参加しよう 一緒に係活動をしよう 学年や学部行事等に参加しよう	「迎える会」「頑張ろう会・頑張った会」「誕生会」「遠足」「交流会」「係活動」等 ・誕生会や遠足、運動会等に参加する。 ・教師と一緒に挨拶の号令かけや健康観察簿の受け取り返却等の係活動をする。 ・集会活動への参加を通して、人との関わりや場の雰囲気を感じながら参加する。

		サ【生命・自然】 (知及技) 身の回りの生命や自然について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 (学・人) 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけけるようにする。	サ【生命・自然】 (知・技) 身の回りの生命や自然について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学) 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようとしている。	【生命・自然】 かりゆし公園に行こう 自然に触れよう 野菜を植えよう、育てよう 野菜を収穫しよう	・教師と一緒に散策を行い、自然に親しむ。 ・風や気温を感じたり、植物等に触れたりして、感じたことを表情や身体の動き等で表出する。
3 学 期	25	力【役割】 (知及技) 集団の中での役割に関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。 (学・人) 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加したりする。	力【役割】 (知・技) 集団の中での役割に関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとしている。 (主学) 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加しようとしている。	学部や学年行事、交流会に参加しよう 一緒に係活動をしよう 学年や学部行事等に参加しよう	「迎える会」「頑張ろう会・頑張った会」「誕生会」「遠足」「交流会」「係活動」等 ・誕生会や遠足、運動会等に参加する。 ・教師と一緒に挨拶の号令かけや健康観察簿の受け取り返却等の係活動をする。 ・集会活動への参加を通して、人との関わりや場の雰囲気を感じながら参加する。
		コ【社会の仕組みと公共施設】 (知及技) 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 (学・人) 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加したり、自分のことに取り組んだりする。	コ【社会の仕組みと公共施設】 (知・技) 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学) 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加し、自分のことに取り組もうとしている。	校外学習に行こう 図書館(室)に行こう	「校外学習」「図書館(室)利用」等 ・教師と一緒に公共施設や図書室を利用して、マナーや場の雰囲気を感じたり楽しんだりする。 ・感じたことを表情や身体の出等で表現する。また、教師が代弁することで気持ちの共有を図る。 ・教師と一緒に交通機関を利用する。
		サ【生命・自然】 (知及技) 身の回りの生命や自然について関心をもつことができるようにする。 (思判表力) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 (学・人) 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけけるようにする。	サ【生命・自然】 (知・技) 身の回りの生命や自然について関心をもとうとしている。 (思・判・表) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 (主学) 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようとしている。	【生命・自然】 かりゆし公園に行こう 自然に触れよう 野菜を植えよう、育てよう 野菜を収穫しよう	・教師と一緒に散策を行い、自然に親しむ。 ・風や気温を感じたり、植物等に触れたりして、感じたことを表情や身体の動き等で表出する。
留意点 引継ぎ等	指導計画の単元配列は、主(重点的)な指導項目を年間配列している。基本的には年間を通して指導すべき内容が網羅されていることに留意する。				

令和 7年度 小学部 4年（Ⅱ課程C） 音楽科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35		音楽担当 3 名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、楽器、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身につけるようにする。(小1段階) (思判表力)音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようにする。(小1段階) (学・人)音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	5	(知及技) 様々な音や音楽に気付き、音や音楽を感じて楽器の音を出すことができる。(小1段階A表現ア(ウ)①～④) (思判表力) 音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階A表現ア(ア)⑦) (学・人) 音や音楽に気付いて、教師と一緒に楽器の音を出す楽しさを感じるとともに、自分なりに鳴らしてみようすることができる。(小1段階)	(知・技) 教師の促しを受けながら、部分的に楽器の音を出すことができる。 (思・判・表) 音楽や教師の合図に合わせながら、楽器を鳴らそうとしている。 (主学) 自分で楽器を持ち、自分なりの方法で楽器を鳴らしてみようとしている。	単元1 「いろいろな楽器を鳴らしてみよう」	【楽器】 「やさいのうた」カステネット 「かえるの合唱」カステネット、タンバリン、鈴 「手をたたきましょう」 「ハンガリー舞曲」など ・教師の動きを模倣したり、曲や合図に合わせてたりしながら楽器を鳴らす 「げんきに げんきに」鳴子 「ひもすず」紐すず、すず 「マンボN05」マラカス 「むつくりくまさん」木琴 「へい!タンプリン」タンプリン 「かわいいカステネット」カステネット
	5	(知及技) 音や音楽を感じて体を動かすことができる。(小1段階-A表現ア(ウ)⑦)⑦) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり活かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階-A表現ア(ア)⑦) (学・人) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験をを通して生活を楽しいものにしようとしている。(小1段階)	(知・技) 音や音楽に気づき、好きな音や音楽が流れると表情を変えたり、視線を向けたり、体を動かしている。 (思・判・表) 音や音楽を聴いて、教師と一緒に身体部位を動かしてみようとしている。 (主学) 教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じて、関わりを求めたり、音楽を求めようとしている。	単元2 「好きな音楽を聞いてみよう」	・音楽に合わせて手拍子したり、手指を動かしたり、身体部位に触れたりする身体模倣 「手をたたきましょう」 「やさいもぐーちーばー」 「ぼんだ うさぎ こあら」 「ミュージックケア」 ・パンパン ・ギリギリ等
2 学期	5	(知及技) 音や音楽に気付いたり、音や音楽を感じて体を動かしたりすることができる。(小1段階A表現ア(イ)/(ウ)①～④) (思判表力) 音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階A表現ア(ア)⑦) (学・人) 教師と一緒に身体表現をする楽しさを感じるとともに、自分なりに表現してみようすることができる。(小1段階)	(知・技) 曲中の特徴的な音や歌詞、繰り返される動き等に気付いて、体を動かすことができる。 (思・判・表) 曲のリズムに合わせてたり、教師の動きを模倣したりしながら、曲の一部分を体を動かして表現することができる。 (主学) 音楽を介して、教師や友達と体を動かすことを楽しみながら、学習に参加しようとしている。	単元3 「楽しく、おどろう」	・イラストや教師の示範を見て、体を揺らしたり、手足を動かしたりするなどの全身を使った身体模倣 「チエツチエツコリ」 「とんぼのめがね」 「アブラハムの子」
	5	(知及技) 音や音楽を感じて楽器の音を出すことができる。(小1段階-A表現ア(ウ)⑤)⑤) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり活かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階-A表現ア(ア)⑦) (学・人) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験をを通して生活を楽しいものにしようとしている。(小1段階)	(知・技) 音や音楽を感じて手を叩いたり、打楽器を叩いている。 (思・判・表) 音や音楽遊びについて様々な楽器に触れ、自分なりに音を出している。 (主学) 音や音楽遊びの中で、様々な楽器に触れ、教師と一緒に音を出そうとしている。	単元4 「音とあそぼう」	【楽器】 「すずのきょく」 「すずめがちゃんちゃん」すず 「いっしょにならそう」 「虫のこえ」 「ぶんぶんぶん」カステネット、タンバリン、鈴 「手をたたきましょう」「ハンガリー舞曲」など ・身近にあるもので音を鳴らしてみよう
	5	(知及技) 音や音楽を感じて声を出すことができる。(小1段階-A表現ア(ウ)⑥)⑥) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり活かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階-A表現ア(ア)⑦) (学・人) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験をを通して生活を楽しいものにしようとしている。(小1段階)	(知・技) 音や音楽に気付き、感じて声を出している。 (思・判・表) 音や音楽遊びを通して、自分なりに発声や口形模倣をしようとしている。 (主学) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽に合わせて楽しそうに声を出そうとしている。	単元5 「声をだしてみよう」 「運動会に向けて」	【歌唱】 「山に登ろう」 「ともだち賛歌」 「あいうえおともだち」 「こいのぼり」 「かたつむり」 「うみ」など

3 学 期	5	(知及技) 様々な音や音楽に気付き、音や音楽を感じて体を動かすことができる。(小音1段階A表現ア(7) -ア) (思判表力) 音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小音1段階A表現ア(7)) (学・人) 教師と一緒に身体表現をする楽しさを感じるとともに、自分なりに表現してみようすることができる。(小1 段階)	(知・技) 曲中の特徴的な音や歌詞に気付き、体を動かすことができる。 (思・判・表) 曲のリズムに合わせたり、教師の動きを模倣したりしながら、曲の一部分を体を動かして表現することができる。 (主学) 音楽を介して、教師や友達と手を繋いだり、体を動かしたりすることを楽しみながら、学習に参加しようとしている。	単元6 「うたあそびをしよう」	【身体表現】 ・手遊び歌 「いっぽんぽし」 「とんぼのめがね」 「ぼんたうさぎこあら」 「おやつをたべよう」 「やさしいグーチャーパー」など ・ミュージックケア 「くるくる」「ジャンジャン」「ランラン」 ・ダンス「きょうりゅう体操」「かえるの体操」等
	5	(知及技) 聴こえてくる音や音楽に気づくことができる。(小1 段階-B鑑賞ア(イ)) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり活かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見つけようとするすることができる。(小1 段階-B鑑賞ア(ア)) (学・人) 音や音楽に気付いて教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じることができるとともに音楽経験を通して生活を楽しいものにしようとしている。(小1段階)	(知・技) 音楽が流れると表情を変えて反応したり、音楽が流れる方向に顔を向けたりしている。 (思・判・表) 音楽が止まると音楽を要求したり、好きなパネルシアターを見ている。 (主学) 自分の好きな音や音楽に気付き、表情や発声など自分なりの方法で楽しいという気持ちを伝えようとしている。	単元7 「パネルシアターをみてみよう」 単元8 「耳をすまそう」	パネルシアター 「すてきなぼうしやさん」 「白鳥の湖」 「ひなまつり」など ・特徴的な音やリズムに興味を持って聴くこと。 ・曲の雰囲気を感じながら、自分なりに体を動かして表現すること。(音楽づくり・鑑賞曲) 「がっきの 音あて」 「おどる こねこ」 「おもちゃの へいたい」 「魔女の宅急便」
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 4年（Ⅱc課程）図画工作科 年間指導計画

単位数 ／配当時 数	教科書／副教材	担当者
35		図画工作科担当3名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするようにする。（小1段階） （思判表力）表したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。（小1段階） （学・人）進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。（小1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
一学期	11	【A表現】【共通事項】 （知及技）身の回りの自然物などに触れながらく、切る、ぬる、はるなどすることができる。（A表現 ア（イ）） 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。（共通ア（ア）） （思判表力）材料などから、表したいことを思い付くことができる。（A表現 ア（ア）） 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。（共通ア（イ）） （学・人）進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。（小1段階）	（知・技）いろいろな材料に触れる、握るなどして、形の感じや質感など、感触を味わっている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 （思・判・表）いろいろな材料に触れて感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 （主学）心地よい感触の材料に自ら触れるなどして、感触を楽しもうとしている。	単元1：「どんな感触かな」 （絵の具、水溶性粘土、プチプチシート、シャボン玉、スライム、水風船など）	いろいろな材料に触れる、握るなどして、いろいろな感触に徐々に慣れる。感触を楽しむ。 ・いろいろな感触の材料を触ってみたり、握ってみたりする。 ・形の感じや質感などを感じる。 ・いろいろな感触に慣れる、楽しむ。 ・自ら手や足を動かして材料に触れるなど、能動的に材料にかかわる。
			（知・技）いろいろな材料に触れながら、手足や用具を使って、自由にかいたりぬったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 （思・判・表）かいたりぬったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 （主学）教師と一緒にかいたり、ぬったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	単元2：「表現しよう」 （かく、ぬる） ※単元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・ぬたくりアート（絵の具、水溶性粘土、スライムなど） ・スタンプアート（手形、足形、野菜の断面） ・ころころビー玉アート ・シャボン玉アート ・プチプチアート ・水風船アート 表現した作品を、季節や行事の制作（誕生表、こいのぼり、母の日、父の日のプレゼント、梅雨、七夕飾り、誕生プレゼントなど）にも活用する。
			（知・技）いろいろな材料に触れながら、手指を使って自由に破ったり、丸めたり、教師と一緒に貼ったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 （思・判・表）破ったり、丸めたり、貼ったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 （主学）教師と一緒に破いたり、丸めたり、貼ったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	単元3：「表現しよう」 （切る、はる） ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・思い出コラージュ（思い出の写真を教師と一緒に糊で貼る） ・ビリビリ折り紙アート 表現した作品を、季節や行事の制作（誕生表、こいのぼり、母の日、父の日のプレゼント、梅雨、七夕飾り、誕生プレゼントなど）にも活用する。
		【B鑑賞】【共通事項】 身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動を通して、 （知）自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。（共通事項ア（ア）） （思判表力）身の回りにあるものなどを見ることができる。（B鑑賞ア（ア）） （学・人）進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。（小1段階）	（思・判・表）自分や友だちの作品を見たり触れたりした時に表情を変えたり、色々な角度から覗き込んだりして関心を持っている。 （知・技）自分や友達作品を見たり触ったりして感じたことを通して、形や色に気づいている。 （思・判・表）自分や友達作品を見たり触ったりして、興味を持っている。 （主学）進んで作品を見たり、触ったりして、楽しんで鑑賞の活動に取り組もうとしている。	僕の作品、私の作品	・自分や友達作品を見る、触る。 ・他学年の作品を鑑賞する。
		【A表現】【共通事項】 （知及技）身の回りの自然物などに触れながらく、切る、ぬる、はるなどすることができる。（A表現 ア（イ）） 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。（共通ア（ア））	（知・技）いろいろな材料に触れる、握るなどして、形の感じや質感など、感触を味わっている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 （思・判・表）いろいろな材料に触れて感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 （主学）心地よい感触の材料に自ら触れるなどして、感触を楽しもうとしている。	単元1：「どんな感触かな」 （絵の具、水溶性粘土、砂、新聞紙、枯れ葉など）	いろいろな材料に触れる、握るなどして、いろいろな感触に徐々に慣れる。感触を楽しむ。 ・いろいろな感触の材料を触ってみたり、握ってみたりする。 ・形の感じや質感などを感じる。 ・いろいろな感触に慣れる、楽しむ。 ・自ら手や足を動かして材料に触れるなど、能動的に材料にかかわる。

二 学 期	15	(思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。(A表現 ア(ア)) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通A(イ)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技) いろいろな材料に触れながら、手足や用具を使って、自由にかいたりぬったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表)かいたりぬったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学)教師と一緒にかいたり、ぬったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	単元2：「表現しよう」 (かく、ぬる) ※単元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・ぬたくりアート(絵の具、水溶き粘土、砂など) ・スタンプアート(手形、足形、野菜の断面) ・デカルコマニー(合わせ絵) 表現した作品を、季節や行事の制作(敬老の日のプレゼント、ハロウィン、クリスマス、年賀状など)にも活用する。
			(知・技) いろいろな材料に触れながら、手指を使って自由に破ったり、丸めたり、教師と一緒に貼ったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表)破ったり、丸めたり、貼ったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学)教師と一緒に破いたり、丸めたり、貼ったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	単元3：「表現しよう」 (切る、はる) ※単元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・思い出コラージュ(思い出の写真を教師と一緒に糊で貼る) ・にぎにぎギョッギョッ ・ビリビリ新聞紙アート ・枯れ葉のコラージュ 表現した作品を、季節や行事の制作((敬老の日のプレゼント、ハロウィン、クリスマス、年賀状など)にも活用する。
		【B鑑賞】【共通事項】 身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動を通して、 (知)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(共通事項A(ア)) (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることができる。(B鑑賞A(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(思・判・表)自分や友だちの作品を見たり触れたりした時に表情を変えたり、色々な角度から覗き込んだりして関心を持っている。 (知・技)自分や友達の作品を見たり触ったりして感じたことを通して、形や色に気付いている。 (思・判・表)自分や友達の作品を見たり触ったりして、興味を持っている。 (主学)進んで作品を見たり、触ったりして、楽しんで鑑賞の活動に取り組もうとしている。	僕の作品、私の作品	・自分や友達の作品を見る、触る。 ・他学年の作品を鑑賞する。
三 学 期	9	【A表現】【共通事項】 (知及技) 身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。(A表現 ア(イ)) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(共通A(ア)) (思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。(A表現 ア(ア)) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通A(イ)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技) いろいろな材料に触れながら、手足や用具を使って、自由にかいたりぬったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表)かいたりぬったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学)教師と一緒にかいたり、ぬったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	単元1：「表現しよう」 (かく、ぬる) ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・ぬたくりアート(絵の具、墨など) ・いろいろな技法で表現活動 表現した作品を、季節や行事の制作(正月飾り、節分、ひな祭りなど)にも活用する。
			(知・技) いろいろな材料に触れながら、手指を使って自由に破ったり、丸めたり、教師と一緒に貼ったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表)破ったり、丸めたり、貼ったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学)教師と一緒に破いたり、丸めたり、貼ったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	単元3：「表現しよう」 (切る、はる) ※単元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・思い出コラージュ(思い出の写真を教師と一緒に糊で貼る) ・にぎにぎギョッギョッ 表現した作品を、季節や行事の制作(正月飾り、節分、ひな祭りなど)にも活用する。
		【B鑑賞】【共通事項】 身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動を通して、 (知)自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(共通事項A(ア)) (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることができる。(B鑑賞A(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(思・判・表)自分や友だちの作品を見たり触れたりした時に表情を変えたり、色々な角度から覗き込んだりして関心を持っている。 (知・技)自分や友達の作品を見たり触ったりして感じたことを通して、形や色に気付いている。 (思・判・表)自分や友達の作品を見たり触ったりして、興味を持っている。 (主学)進んで作品を見たり、触ったりして、楽しんで鑑賞の活動に取り組もうとしている。	僕の作品、私の作品	・自分や友達の作品を見る、触る。 ・他学年の作品を鑑賞する。
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 4年（Ⅱ課程C） 体育科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35		体育担当3名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）遊びや基本的な運動の行い方及び身近な生活における健康について知るとともに、基本的な動きや健康な生活に必要な事柄を身に付けるようにする。（小1段階） （思判表力）遊びや基本的な運動及び健康についての自分の課題に気付き、その解決に向けて自ら考えて行動し、他者に伝える力を養う。（小1段階） （学・人）遊びや基本的な運動に親しむことや健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。（小1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	11	（知及技） 教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。（小1段階Aア） （思判表力） 手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Aイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをしようことができる。（小1段階Aウ）	（知・技） 教師と一緒に手足を動かしたり、歩いたりして、体を動かす感覚を感じようとしている。 （思・判・表） 体を動かす楽しさや心地よさを笑顔で伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に手を動かしたり、足を動かしたりして運動しようとしている。	【体づくり運動遊び】 ・体をほぐそう ・3分間走 ・ミュージックケア ・かりゆし公園散歩	題材「準備運動」「ラジオ体操」 ・動画を見ながら、部分的に動きを模倣したり、教師と一緒に、体を動かす。 題材「3分間走」「かりゆし公園散歩」 ・BGMがなり終わるまで、教師と一緒に走ったり、歩いたりして自分のペースで体を動かす。 ・かりゆし公園内を教師と一緒に歩いたり、芝生等におりたりして体を動かす。
		（知及技） 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。（小1段階Bア） （思判表力） 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Bイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使つての遊びをしようことができる。（小1段階Bウ）	（知・技） 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かそうとしている。 （思・判・表） 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現しようとしている。 （主学） 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使つての遊びをしようとしている。	【機械、器具を使つての遊び】 ・器械・器具を使って体を動かそう	題材「マット運動」 ・マットの上で腕や足を伸ばして教師と一緒に横転がりをする。揺れる、転がる等の感覚を楽しむ。 題材「キャスターボード運動」 ・両手や片手を使って紐を引っ張り、前に進む感覚を楽しむ。
		（知及技） 教師と一緒に、水の特性を生かした簡単な水遊びを楽しむことができる。（小1段階Dア） （思判表力） 水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Dイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようことができる。（小1段階Dウ）	（知・技） 教師と一緒に水の中を移動したり、水に顔をつけたり、用具を使って水に浮いたりしようとしている。 （思・判・表） 水の中で体を動かす楽しさを表情や動作で伝えようとしている。 （主学） 入水の順番や、終わりの合図を守り、教師と一緒に楽しく活動しようとしている。	【水遊び】 ・水を楽しもう（プール）	題材「水遊び」 ・浮き具等を使い、リラックスした状態で、水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを味わう。
		（知・技） 教師と一緒に、手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 （思・判・表） 健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えようとしている。 （主学） 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。	（知・技） 教師と一緒に、手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 （思・判・表） 健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えようとしている。 （主学） 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。	【保健】 ・自分の体調を知ろう	題材「自分の体調を知ろう」 ・健康や身体の変化について知る。 ・自分の体調について他者に知らせる。

2 学 期	15	（知及技） 教師と一緒に、手足を動かしたり、歩いたりして楽しく体を動かすことができる。（小1段階Aア） （思判表力） 手足を動かしたり、歩いたりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Aイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをしようすることができる。（小1段階Aウ）	（知・技） 教師と一緒に手足を動かしたり、歩いたりして、体を動かす感覚を感じようとしている。 （思・判・表） 体を動かす楽しさや心地よさを笑顔で伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に手を動かしたり、足を動かしたりして運動しようとしている。	【体づくり運動遊び】 ・体をほぐそう ・3分間走 ・ミュージックケア ・かりゆし公園散歩	題材「準備運動」「ラジオ体操」 ・動画を見ながら、部分的に動きを模倣したり、教師と一緒に、体を動かす。 題材「3分間走」「かりゆし公園散歩」 ・BGMがなり終わるまで、教師と一緒に走ったり、歩いたりして自分のペースで体を動かす。 ・かりゆし公園内を教師と一緒に歩いたり、芝生等におりたりして体を動かす。
		（知及技） 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができるようにする。（小1段階Fア） （思判表力） 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができるようにする。（小1段階Fイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようすることができる。（小1段階Fウ）	（知・技） 曲に合わせて、教師と一緒に手足を動かしたり、自由に体を動かす感覚を感じようとしている。 （思・判・表） 弾んだり身体を揺らしたりして、音楽の楽しさを感じて表現しようとしている。 （主学） 教師と一緒に簡単な決まりを守って楽しく表現遊びをしようとしている。	【表現遊び】 ・体を大きく動かそう（運動会） 【表現遊び】 ・体を大きく動かそう（ダンス）	題材「表現遊びをしよう」 ・宿泊学習のレクダンスの簡単な振り付けを覚えたり真似したりする。 ・見通しをもって、集団行動に参加する。 ・体を動かすことの楽しさや心地よさを表現する。
		（知及技） 教師と一緒にボールを使って楽しく体を動かすことができる。（小1段階Eア） （思判表力） ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Eイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようすることができる。（小1段階Eウ）	（知・技） 教師と一緒に楽しくボールを掴んだり、離したり、転がしたりしようとしている。 （思・判・表） ボールを転がしたり、掴んだりするなど、ボールを使って身体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や表情で伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に順番や簡単なルールを守り、練習やゲームに取り組もうとしている。	【ボール遊び】 ・ルールのある運動やゲームを楽しもう1	題材「的あてゲームをしよう」 ・使うボールや的との距離、投げ方を工夫して、自分なりの方法でボールを投げて的あてを行う。
		（知・技） 教師と一緒に、手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 （思・判・表） 健康な生活に必要な事柄に気づき、教師に伝えようとしている。 （主学） 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。	（知・技） 教師と一緒に、手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 （思・判・表） 健康な生活に必要な事柄に気づき、教師に伝えようとしている。 （主学） 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。	【保健】 ・自分の体調を知ろう	題材「自分の体調を知ろう」 ・健康や身体の変化について知る。 ・自分の体調について他者に知らせる。
3 学 期	9	（知及技） 教師と一緒にボールを使って楽しく体を動かすことができる。（小1段階Eア） （思判表力） ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Eイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようすることができる。（小1段階Eウ）	（知・技） 教師と一緒に楽しくボールを掴んだり、離したり、転がしたりしようとしている。 （思・判・表） ボールを転がしたり、掴んだりするなど、ボールを使って身体を動かす楽しさや心地よさを笑顔や表情で伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に順番や簡単なルールを守り、練習やゲームに取り組もうとしている。	【ボール遊び】 ・ルールのある運動やゲームを楽しもう2	題材「ボール遊び」 ・教師と一緒にボールを転がす、投げる、蹴る、当てるなどをして楽しく遊ぶ。 ・風船バレーゲームなど、ルールのあるゲームを楽しむ。
		（知・技） 教師と一緒に、手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 （思・判・表） 健康な生活に必要な事柄に気づき、教師に伝えようとしている。 （主学） 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。	（知・技） 教師と一緒に、手洗い、うがいなどの健康な生活に必要な事柄をしようとしている。 （思・判・表） 健康な生活に必要な事柄に気づき、教師に伝えようとしている。 （主学） 簡単な合図や指示に従って、健康に必要な事柄をしようとしている。	【保健】 ・自分の体調を知ろう	題材「自分の体調を知ろう」 ・健康や身体の変化について知る。 ・自分の体調について他者に知らせる。
留意点 引継ぎ等					

令和 7 年度 小学部 4年（ⅡC課程） 特別活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35		特別活動担当 3 名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 （思判表力）集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 （学・人）自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	（知及技）各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 （思判表力）学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 （学・人）学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養うことができる。	（知・技）各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 （思・判・表）学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 （主学）学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・就任式始業式 ・入学式 ・終業式 健康安全の行事 ・身体測定 ・火災避難訓練 ・交通安全教室 遠足の行事 ・校外学習（春の遠足）	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全の行事 ・身体測定や健康診断等を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 遠足の行事 ・平素と異なる自然や文化に触れて親しむ。集団活動を通して、公衆道徳などの体験を積み、よりよい人間関係を形成する。
		（知及技）学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じることができる。 （思判表力）自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合うことができる。 （学・人）多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養うことができる。	（知・技）学級生活を楽しくするために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じようとしている。 （思・判・表）自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合うようとしている。 （主学）多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「（１）学級や学校における生活づくりへの参画」	楽しく豊かな学級生活を送るためのきまりやルールについて友達や教師と一緒に話し合ったり、決めたことに対して一緒に取り組んだりする。 ・学級目標決め ・係活動決め ・係活動や日直、清掃等の取り組み 等
		（知及技）基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動することができる。 （思判表力）自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりすることができる。 （学・人）自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養うことができる。	（知・技）基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動しようとしている。 （思・判・表）自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりしようとしている。 （主学）自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「（２）日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	自己の生活上の課題を見いだし、教師や友達と一緒に改善に向けて話し合ったり取り組んだりする。 ・身近な人に挨拶をする ・ルールやマナー、適切な言葉遣いを意識する ・規則正しい生活をする ・持ち物の整理整頓をする 等
		（知及技）自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 （思判表力）日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 （学・人）希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	（知・技）自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 （思・判・表）日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 （主学）希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「（３）一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
		（知及技）児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 （思判表力）児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 （学・人）多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくらうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	（知・技）児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 （思・判・表）児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 （主学）多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくらうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。	【児童会活動】 ・児童生徒委員会 ・新転入生歓迎会 ・児童生徒総会 ・児童集会	児童生徒委員会 ・異学年の児童や他学部の子供等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 新転入生歓迎会 ・入学転入した喜びを味わい、歓迎する。 ・みんなで楽しく過ごし交流を深める。 児童生徒総会 ・児童生徒会、専門委員会の活動を知る。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 ・学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。

		(知及技)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解することができる。 (思判表力)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定したりすることができる。 (学・人)基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養うことができる。	(知・技)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解しようとしている。 (思・判・表)基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定しようとしている。 (主学)基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	夏休みの過ごし方について考える。 ・早寝早起き、栄養バランスのとれた食事、規則正しい生活 ・適度な運動習慣 ・家の人のお手伝い 等
2 学 期	14	(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・始業式 ・終業式 健康安全体育的行事 ・身体測定 ・火災避難訓練 ・地震津波避難訓練 ・運動会 集団宿泊的行事 ・宿泊学習（予備）	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全体育的行事 ・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 ・体育的な集団活動を通して、規律ある集団行動の仕方や運動に親しみ他者と協力する姿勢を身に付ける。 集団宿泊的行事 ・集団生活を通して、基本的な生活習慣や公衆道徳などの体験を積み、集団生活のあり方を考え、協調性を身に付ける。よりよい人間関係を築く。
		(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
		(知及技)互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解することができる。 (思判表力)互いの個性を尊重し合う人間関係を形成することができる。 (学・人)友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養うことができる。	(知・技)互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解しようとしている。 (思・判・表)互いの個性を尊重し合う人間関係を形成しようとしている。 (主学)友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	・友達と仲良くする ・男女の協力 ・いいところ探し ・よい言葉、悪い言葉 等
		(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。	【児童会活動】 ・児童生徒委員会 ・児童集会	児童生徒委員会 ・異学年の児童や他学部の子供等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 ・学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。
		(知及技)望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解することができる。 (思判表力)給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いせず食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動することができる。 (学・人)主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養うことができる。	(知・技)望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解しようとしている。 (思・判・表)給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いせず食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動しようとしている。 (主学)主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(2) 日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	望ましい食習慣の形成に向けて、栄養教諭の話を聞いて、自分の食生活を見直したり改善したりする。 ・楽しい給食時間の過ごし方 ・好き嫌いをせずに食べる ・給食時の清潔 ・給食準備や後片付け 等
		(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・始業式 ・卒業式 ・修了式 健康安全体育的行事 ・身体測定	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全体育的行事 ・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。

3 学 期	9	(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
		(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。	【児童会活動】 ・児童生徒委員会 ・児童会役員選挙 ・児童集会 ・6年生を送る会	児童生徒委員会 ・異学年の児童や他学部の生徒等と関わり協力しながら、計画や運営を行う。 児童会役員選挙 ・選挙規則や選挙の方法について知る。 ・投票箱や記載台を利用し、実際の選挙の雰囲気を味わう。 ・よりよい学校作りを目指して選挙運動を行う。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 ・学校のリーダーとして司会進行等を積極的に行う。 6年生を送る会 ・6年生の卒業をみんなで祝福し、全児童で楽しく関わり思い出を作る。
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 4年（Ⅱ課程C） 道徳科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		教科書／副教材等			担当者名
35					道徳担当 3 名
目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。			
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	3	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとすることができる。	よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとしている。	善悪の判断、自律、自由と責任	積極的に行うべきよいことと、人としてしてはならないことの区別ができるようにする。 良い行動を学び、実践できるようにする。
	5	気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようことができる。	気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接しようとしている。	礼儀	はきはきとした気持ちのよい挨拶や言葉遣い、話の聞き方や食事の所作などの具体的な振る舞い方を学び、実践できるようにする。
	4	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができる。	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にしようとしている。	生命の尊さ	生きている証に気づき、自分の誕生を心待ちにしていた家族の思いや、愛情をもって育ててくれた家族の思いを知り、生命の大切さを学ぶ。
2 学 期	4	自分の特徴に気付き、長所を伸ばそうとすることができる。	自分の特徴に気付き、長所を伸ばそうとしている。	個性の伸長	ほめられたり注意されたりする中で、自分の長所や短所を知り、長所を伸ばしたり短所を改めたりすることを学ぶ。
	5	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることができる。	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとしている。	規則の尊重	集団生活において約束やきまりがあることを知り、身の回りの公共物や公共の場所の使い方や過ごし方についてどのようにすべきかを学ぶ。
	5	友達と仲良くし、助け合おうとすることができる。	友達と仲良くし、助け合おうとしている。	友情、信頼	友達と協力したり、助け合ったりする中で、友達のよさを実感し、友達と仲良くする大切さを学ぶ。
3 学 期	5	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとすることができる。	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとしている。	希望と勇気、努力と強い意志	自分のやるべき勉強や仕事にはどのようなものがあるかを知り、それらをやり抜くことの意義を学んだ上で、実践することができるようにする。
	2	働くことのよさを知り、みんなのために働くことができる。	働くことのよさを知り、みんなのために働くようとしている。	勤労、公共の精神	当番活動や係活動等、みんなのために働くことを通して、役に立つことのうれしさ、やりがいを感じると共に、みんなのために役立ちとうとする前向きな態度を身に付ける。
	2	身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとすることができる。	身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとしている。	親切、思いやり	相手の考えや気持ちに気付き、親切にすることの大切さや親切な行為について学ぶ。
留意点 引継ぎ等		※道徳教育全体計画に基づいて教育活動全体で指導する。			